

声明

ALPS 処理水海洋放出の関係閣僚会議決定に抗議する

8月22日に岸田首相は、関係閣僚会議を開き、ALPS 処理水の海洋放出を8月24日から行うことを正式に決定した。ALPS 処理水は、東京電力福島第一原発事故によって発生し続けている放射能汚染水を、「多核種除去設備」(ALPS)によって処理した水のことであるが、処理後の水にもトリチウムをはじめとした核物質が含まれている。岸田首相は、このALPS 処理水を今後30年にもわたって海洋に放出することを、漁業者らの反対の声を無視して決定した。

かつて、政府と東電は、漁業者らに対して「関係者の理解なしに、いかなる処分も行わない」との約束を漁業者と交わしたが、この約束を反故にして、放出時期を「2023年の春から夏ごろ」と表明、海洋放出に向けた準備工事を進めてきた。岸田首相は8月21日に漁業関係者と面会し、その場でも漁業関係者は「海洋放出に反対であることはいささかも変わらない」と述べたが、「一定の理解を得たと判断した」として海洋放出を決定した。

政府と東電は、廃炉を進めるためにALPS 処理水の海洋放出は先送りできない「待ったなし」の課題というが、いま優先して取り組むべきは汚染水をこれ以上増やさない地下水流入・汚染水削減の抜本的対策である。ここに着手しなければ、汚染水は増え続ける。

福島第一原発事故から12年が経過した今も被害は続いている。いまだ多くの人びとが故郷へ戻れず、被害者への補償も十分に行われていない。また農林水産業、観光業など生業を取り戻す懸命の努力が続けられているが、復興からはほど遠く、とりわけ漁業の水揚げ量は原発事故前の2割にとどまっている。今も続く原発事故被害から目を背け、ALPS 処理水の海洋放出を強行し、地元漁業の復興を阻害することは断じて許されない。

私たち原発をなくす全国連絡会は、ALPS 処理水海洋放出の関係閣僚会議決定に抗議し、原発ゼロ・再生可能エネルギーへの転換を求めて闘い続ける決意である。

2023年8月22日

原発をなくす全国連絡会

海洋放出の強行は許さない！全国緊急行動の呼びかけ（行動提起）

2023年 8月22日

原発をなくす全国連絡会

国と東電によるALPS処理水の海洋放出に対し、以下の緊急行動を呼びかけます。

①Twitter デモ：8/22(火)21:00 開始 #海洋放出NO

拡散をお願いします。

②許すな海洋放出！8.24～31 全国いっせい抗議宣伝・行動

1)海洋放出開始とされる8/24～31に各地で抗議宣伝・行動を呼びかけます。

2)STOP海洋放出！新宿街頭宣伝（原発をなくす全国連絡会）

8/24(木)17:15～18:00 新宿東南口 ※総がかり新宿街宣の前

※首都圏からの結集を呼びかけます。

3)国・東電による海洋放出反対8.27 全国行動 in いわき

8/27(日)13:30～15:00 イオンモール小名浜前歩道(アクアマリン側)

※福島県内および近隣県からの参加を呼びかけます。

各地のとりくみをお寄せください。Mail: no-nukes@min-iren.gr.jp

③海洋放出の中止を求める8.31 緊急署名提出行動

8/31(木)11:00～首相官邸前・議員会館

11:00～11:30 官邸前抗議行動

11:30～12:30 署名提出（内閣府）

13:30～15:00 院内集会（参議院議員会館・講堂）※13時より通行証配布

福島から大挙して来られます。首都圏を中心に11:00～官邸前抗議行動と13:30～院内集会に200人以上の参加を呼びかけます。

④「ALPS処理水海洋放出ストップのための緊急全国募金」へのご協力のおねがい

今後も海洋放出を中止させる行動が続きます。多くの皆さんからの支援をお願いします。

【銀行口座】東北労働金庫福島支店 普通 6331325 ふくしま復興共同センター 代表委員 斎藤富春

【郵便振り込み】 02290-8-119013 ふくしま復興共同センター